

1. 施設概要

施設名	三田市ガラス工芸館			施設分類	事業実施型
所在地	三田市香下1832番地				
指定管理者	特定非営利活動法人 グラスクラフト協会				
指定管理者所在地	三田市学園3丁目1番A棟201号			選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日 から 令和11年3月31日 (5 年間)	主な 業務内容	・施設の管理運営 ・施設の案内、利用に関する業務 ・利用料金収納に関する業務 ・入門及び専門講座、体験教室等の開催に関する業務		
利用料金制	採用				
施設所管課	市民生活部文化スポーツ課			電話	079-559-5145

2. 指標

施設の設置目的	事業を通じて、市民の文化の振興に寄与する。				
管理運営における基本理念	魅力的な講座の開設や施設の有効活用により、子どもを含む市民に広く創作活動や学びの場を提供する。				
評価指標（下記の指標を【増加】又は【減少】させる管理運営を実施）			R7年度	R6年度	R5年度
1 利用者数	【増加】	（人）	12,873	14,302	13,668
2 体験教室の満足度（満足以上）	【増加】	（％）	99	97	97

3. 管理運営状況

施設 利用状況	項目	詳細	R7年度	R6年度	R5年度	
	利用件数(人)【全体】	施設全体	12,873	14,302	13,668	
	利用者数(人)【全体】	施設全体	12,873	14,302	13,668	
	利用者数①(人)	イベント来場者	4,770	5,165	4,611	
	利用者数②(人)	工房	391	537	547	
	有料施設稼働率(%)	工房	32	49	45	
	事業参加人数(人)	体験教室	5,413	6,074	6,182	
	事業参加人数(人)	専門講座	1,982	2,171	1,874	
指定管理者 の収支状況	(単位：千円)		R7【計画】	R7【実績】	R6【実績】	R5【実績】
	収入		60,579	59,955	58,671	53,358
	指定管理料		29,999	29,999	29,999	27,866
	施設利用料金		800	469	609	885
	事業収入等（受講料その他）		29,780	29,487	28,063	24,607
	支出		60,579	63,356	59,557	56,754
	人件費		34,011	35,322	32,774	31,344
	光熱水費		6,000	6,207	6,433	6,236
	施設修繕費		1,200	1,747	1,221	1,231
	施設維持管理費・事業費等		19,368	20,080	19,129	17,943
	差引き		0	-3,401	-886	-3,396
市の使用料収入（利用料金制を採用していない場合）						

利用者 満足度 調査結果	実施時期	回答数	主な調査内容及び満足度（普通以上の割合）	
	通年 （体験教室 受講生）	197件	講師やスタッフの対応	99%
			館内及び体験会場の清潔さ	99%
			問い合わせや予約のスムーズな対応	99%

指定管理施設評価 年間評価シート			
施設名	三田市ガラス工芸館	施設分類	事業実施型
指定管理者	特定非営利活動法人 グラスクラフト協会	施設所管課	市民生活部文化スポーツ課

4. 各項目における評価内容

評価の観点	評価項目	項目区分	指定管理者セルフ評価	市評価
Ⅰ.基本的なサービスの提供	(1)施設運営に係る協定事項の遵守	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)利用者の安全確保	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(3)利用承認、案内等の対応と接遇	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
	(4)市、関係団体、地域等との連絡調整	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(5)施設の目的に沿ったサービスの提供	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(6)目標の達成度	サービス効果	5 優れている	3 標準
Ⅱ.施設の管理	(1)建物保守管理・設備機器類の安全管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)収納・文書・備品の適正管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(3)清掃・衛生管理・警備	適正管理	3 適正	3 適正
	(4)指定管理者が行う修繕	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(5)コスト削減、環境配慮の取り組み	サービス効果	4 やや優れている	3 標準
Ⅲ.事業の実施 【事業実施型のみ】 ※2倍得点	(1)効果的な情報提供	サービス効果	5 優れている	3 標準
	(2)委託事業（ソフト事業）の実施計画	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
	(3)委託事業（ソフト事業）の目標達成	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
	(4)自主事業への取り組み	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
	(5)共生社会の推進に向けた取り組み	サービス効果	5 優れている	3 標準
Ⅳ.満足度向上への取り組み	(1)苦情等への対応	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(2)利用者獲得及び収入増加に向けた取り組み	サービス効果	5 優れている	4 やや優れている
	(3)利用者ニーズに応じた改善	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(4)利用者の満足度	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
(得点率＝評価項目の評定の合計÷満点×100)			得点率	74%
			総合評価	A

評価項目（項目区分別）における評価区分	
適正管理【3段階】	サービス効果【5段階】
	5 優れている
	4 やや優れている
3 適正	3 標準
2 課題有	2 やや劣っている
1 要改善	1 劣っている

該当しない評価項目は斜線表示とする



総合評価における評価区分	
得点率	→ 総合評価
概ね80%以上 ※	→ S 優良
概ね70%以上 ※	→ A 良好
概ね60%以上 ※	→ B 標準
概ね50%以上	→ C 要努力
概ね50%未満	→ D 要改善

※評価項目に1つでも1の評価がある場合は、C以下とする

5. 総評

指定管理者による所見
・以前より問題であった老朽化した建屋や設備に対して、今期その多くが改善され、LED化されたこともあって各所が安全にまた明るくなり、今後利用者がより気持ちよく利用していただけることと期待をしている。 ・本年度においても、SNS等を利用した広報と共に特別講座や季節の体験などを積極的に実行し、多くの方にガラス工芸を楽しんでいただけたと思う。
市による所見
【成果】 ・施設改修による工房の使用制限等に伴い利用者の減少はあったが、講座の内容や開催方法、集客につながる広報の工夫など利用者増加に努めている。特に、公式Instagramでの投稿は累計1,200件を超え、6,000(前年度比139.7%)アカウ ント以上のフォロワーがいる。 ・子どもや初心者向けの体験講座を開催する一方、様々な技法を習得できる特別講座を展開し、上級者など高度化する利用 者のニーズにも応えることができた。 ・アンケートにおける利用者満足度は高く、講師の丁寧な指導が好評であった。 ・視覚障害者向けの生涯学習教室へのプログラム提供はじめ、障害の有無、年齢、国籍にかかわらず、誰もが楽しく安心して 利用できる取組を進めている。 【課題】 ・利用者のニーズが多様化、高度化する中で、イベントの充実やスタッフの配置、事業の最適化等、組織的で安定した運営 と持続可能な仕組みがより一層求められる。 ・新公共施設予約システムの導入効果を活かし、貸室の稼働率向上に取り組む必要がある。 【今後の方向性】 ・体験講座から高度な技術を習得できる専門講座まで、年代や経験を問わず幅広い利用者に対応できる充実した講座体 系を維持する。 ・引き続きスタッフの配置や事業の最適化を図りながら、多様化、高度化するニーズに対応していく。